

科目分類	一般教養科目 人間と社会		開講時期	1年	前期
授業科目	家族社会学				
選択／必修	選択	単位数(時間数)	2単位	30時間	授業形態 講義
担当教員	斎藤 真緒				
メールアドレス	教務学生課を窓口とする	オフィスアワー	授業の前後		

授業目的	この科目のねらいは、私たちが生活する基礎的集団である家族について、客観的、科学的に考える力を養い、自分のライフプランを考えられるようになることである。現代家族の実態を捉え、人の一生と家族のかかわりを理解する。小児、母性、老人、在宅看護の基礎となる概念を学ぶ。
授業概要	家族の基礎概念、ライフコースと家族、国際比較から家族を学ぶ。人は家族の中で生まれ育ち、成人して家族を形成し、子どもを産み育て老いて生涯を閉じる。人の一生と家族は密接にかかわっていることを知り、社会の変化により、家族も変化をしていることを学習する。様々なテーマ、国際比較の観点から家族と社会を考える。
授業内容	第1回 インTRODクシヨン「家族」とは何か(家族境界) 第2回 ライフサイクル/ライフコース/ライフスタイル 第3回 「近代家族」とは何か① 「近代家族」規範の生成 第4回 「近代家族」とは何か① 名字から考える家族規範 第5回 「近代家族」とは何か② ロマンティック・ラブ・イデオロギー 第6回 「近代家族」とは何か② パートナシップ制度の国際比較 第7回 「近代家族」とは何か③ 母性愛神話 第8回 「近代家族」とは何か③ 父親の育児参加 第9回 日本における「近代家族」形成の歴史 第10回 戸籍制度と日本の家族 第11回 ライフコースとジェンダー 第12回 ワーク・ライフ・バランスをめぐる課題 第13回 家族とセクシュアリティ 第14回 セクシャル・マイノリティの家族 第15回 まとめ
教科書 参考書等	参考書 岩間暁子 他 「問いからはじめる家族社会学」 (有斐閣ストゥディア)
成績評価 基準・方法	出席 30%、講義内レポート 30%、期末レポート 40%割合で評価
履修要件	なし
留意事項 その他	パワーポイントにて講義、適宜、映像資料も用いる。 必要に応じてグループワークなども行う。